

会 議 録

会 議 名		相模原市立東林公民館運営協議会				
事 務 局		東林公民館 電話 0 4 2 - 7 4 4 - 0 0 8 7 (直 通)				
開催日時		令和 3 年 6 月 1 2 日 (土) 午後 3 時 ~ 3 時 5 0 分				
開催場所		1 階 ホール 1 ・ 2				
出 席 者	委 員	2 1 人 (別紙のとおり)				
	その他	0 人				
	事務局	4 人				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部 不可の場合は、 その理由						
会議次第		1 館長あいさつ 2 委嘱状交付 3 議題 (1) 令和 2 年度事業報告について (2) 会計、会計監査の選任について (3) 事業の評価について (4) 公民館長推薦委員会の設置について 4 その他				

協 議 経 過

主な内容は次のとおり（ は委員の発言、 は事務局等の発言）

1 館長あいさつ

館長あいさつでは、運営協議会委員の委嘱替えに際して、市では、女性登用推進の観点から、協議会等の委員構成の男女比率について、バランスを取っていく方針である中、今回、当協議会の委員のうち、女性が24名中13名となったことが紹介された。

また、新型コロナウイルス感染症のまん延防止等ため、昨年度、当館では、版画教室のみを実施したが、現在、市では、実施できるイベントが、飲食を伴う形態ではないこととする等の制約があり、今年度もコロナ禍以前の水準での事業展開は非常に厳しい状況下にあること。そのため、関係者とも調整し、参加者の特定なども難しいことなどから、体育祭の中止を決定したこと。その他の事業については、感染予防対策の確保などを前提に事業実施を検討することとし、必要に応じて、インターネットを活用した取組も進めていきたい旨を説明した。

その他、先日、館区内の老人クラブが、公民館入口及び中庭の花壇の花を植え替え、管理していることについて謝辞が述べられた。

また、運営協議会の会議録について、発言者の取扱や、出席者への記載内容の確認など、より公平性・透明性を担保する観点等を踏まえた、市の運用の変更点について説明した。

2 委嘱状交付

委嘱状交付は、卓上配布の形式で実施し、続いて各委員からの自己紹介と公民館職員の紹介を行った。

3 議題

(1) 令和2年度事業報告について

館長代理から以下の項目について説明した。

・令和2年度の公民館事業について

新型コロナウイルス感染症のまん延防止の観点から、11月に実施した「版画教室」を除く、ほとんどの事業が中止になった。

・諸室利用状況について

令和2年度は毎月利用率が50%程度だったが、令和2年6月以降、現在に至るまで30%台で推移しており、新型コロナウイルス対策への意識もうかがえ、比較的収容人数の多い部屋の利用が増えている。

・令和2年度運営協議会補助金の収支決算について

運営協議会の補助金の使途について、主に会議費、専門部の活動費及び新型コロナウイルス感染防止対策の物品購入等に使用し、残金3,771円は、市に返還した。

以上の説明と、会計監査の岡本委員から運営協議会に関わる会計が適正に執行されていた旨の発言があり、事業報告は承認された。

(2) 会計、会計監査の選任について

館長代理から、市の規則により会長は公民館長をもって充てることとされていること。

会計、会計監査については、当公民館の規約に基づき、互選により選任することになっている旨の説明があった。

協議の結果、次の2名が承認された。

会 計 藍葉 洋子氏

会計監査 角田 久枝氏

(3) 事業の評価について

館長から、コロナ禍前までは、事業ごとに担当を決めて評価していたが、引き続き、実施に関して不透明な情勢が続いているため、事業の大きな括りで担当を選出することが説明された。

○女性講座の開催予定の曜日と回数は。

現在、開催は日曜日に合計3～4回で検討している。

担当者について協議の結果、下記のとおり承認された。

- ・女性講座：柴田 和子氏、岡本 景子氏
- ・高齢者講座：佐藤 義幸氏、横田 福子氏、藍葉 洋子氏
- ・体育事業：村上 克枝氏、野浦 正幸氏
- ・青少年事業：三井 布美子氏、高橋 光一氏
- ・文化部事業：小嶋 三樹夫氏、生澤 美津子氏

館長から、今回選任されなかった運営協議会委員においても、可能な範囲で実施する事業に参加し、感想や意見を寄せて欲しい旨の依頼がされた。

(4) 公民館長推薦委員会の設置について

館長代理から、令和4年4月30日をもって飯田館長の1期目の任期が満了することとなり、来月、次期館長の推薦が依頼される予定となっている。

公民館長は、1期3年の任期を最大3期まで継続することが可能である。

当館では、これまで慣例で、館長の推薦について、東林地区自治会連合会長、東林地区社会福祉協議会会長、東林地区民生委員児童委員連絡協議会会長、東林地区の小・中学校の校長（当該年度の運営協議会委員選出校）、東林公民館専門部（各専門部の部長の中からの互選）の5名で構成する公民館長推薦委員会を設置して検討していることが説明された。

今回も、これまでと同様の構成で推薦委員会を設置することが承認された。

4. その他

・委員から次の質問・意見があった。

○ふるさとうどん作りの事業は、従来2月に実施と思うが、変更があったのか。

この事業は、飲食を伴う事業であったが、今回は、うどんを作るまでとしており、時期は、コロナの関係から冬場ではなく、日程を前倒しした。

最近の学校での子どもたちの様子を伺いたい。

○昨年は新型コロナウイルスの影響により、4月、5月の2か月間ほど登校出来ない状況が続いた。再開後、新たなクラスに慣れるのが大変ではと懸念したが、子どもたちは 頭も心も柔らかく心配には及ばなかった。

今年度は、初めから通常どおりスタートすることが出来、登校した時にお互いに挨拶をする様に心掛けている。この取組を通じて、子ども同士の触れ合いが出来ている。子どもたちは、それぞれ、今出来る範囲の中で活動しており、現在のコロナ禍の不自由な状況の中でも考え、工夫していることを嬉しく思っている。この状況下でも、子どもたちの持つ力は沢山あるので、活躍できる場を増やし、支えていきたいと考えている。今後も地域の学習活動への協力をお願いしたい。

○このところ、近隣の公園に自転車に来て、女兒を盗撮している人がいると聞くので、皆で注意をし、こうしたことから守って行くことが大切と思っている。状況によっては、警察に通報する必要もあると思う。

- ・館長代理から、次回以降の運営協議会の予定について説明し、了承された。
- ・館長から、今後の協議会について、感染症の状況等により、館長の判断で中止とすることや、必要な場合には、委員へ書面を送る等して、協議会の開催に代える場合もあり得る旨を説明し、了承された。

また、会議録について、とりまとめの案を各委員へ送付し、期限までに確認してもらい、気付いた点があれば事務局へ連絡することを依頼し、会議は閉会した。

以 上

東林公民館運営協議会委員出欠席名簿

R3.6.1

	氏 名	所 属 等	出欠席
1	飯 田 生 馬	東林公民館長	出席
2	黒 子 信 雄	東林地区自治会連合会	出席
3	戸 崎 憲 弘	東林地区自治会連合会	出席
4	田 村 久 司	東林地区自治会連合会	出席
5	藍 葉 洋 子	東林地区社会福祉協議会	出席
6	横 田 福 子	東林地区民生委員児童委員協議会	出席
7	桑 野 淳	東林地区子ども会育成連絡協議会	欠席
8	佐 藤 義 幸	東林地区老人クラブ連合会	出席
9	生 澤 美津子	東林公民館体育部	出席
10	小 鳶 三樹夫	東林公民館体育部	出席
11	大 野 幸 子	東林公民館青少年部	出席
12	松 居 恵 子	東林公民館青少年部	出席
13	野 浦 正 幸	東林公民館文化部	出席
14	岡 本 景 子	東林公民館文化部	出席
15	柴 田 和 子	東林公民館広報部	出席
16	東 條 久美子	東林地区小・中学校長(東林小学校長)	出席
17	三 井 布美子	P T A 代表 (東林小学校)	出席
18	上 田 奈 美	東林地区交通安全母の会	欠席
19	村 上 克 枝	東林地区健康づくり普及員協議会	出席
20	高 橋 光 一	東林男性ボランティアの会	出席
21	高 木 博 見	公 募	出席
22	角 田 久 枝	公 募	出席
23	田 川 恵 子	公 募	出席
24	渡 邊 亮	学識経験者 (前公民館長)	欠席